

指定管理者総合評価シート

様式 4

施設名	こすもす苑デイサービスセンター		
指定管理者	株式会社ヤックスケアサービス		
指定期間	令和 4 年 4 月 1 日	～ 令和 9 年 3 月 31 日	4 年目
施設所管課	福祉部 高齢者福祉課		

評価項目		評価基準	自己評価	所管課評価	
I 実施体制に関する評価	施設管理	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	A	
	人員体制	仕様書等に従った人員(人数、有資格者)を配置しているか	A	A	
		スタッフのシフトは適正であるか	A	A	
		事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施したか	A	A	
	利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか	A	A	
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	—	—	
		外部委託事業者に対して協定書等を遵守させているか	—	—	
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A	
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A	
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	B	B	
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	A	A	
	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	A	A	
		避難経路は適切に確保されているか	A	A	
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A	
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	S	S	
		個人情報保護に関する規程が整備されているか	A	A	
		情報漏えいを防止する仕組みや対応策が構築されているか	A	A	
	情報公開	情報公開に関する規程が整備されているか	A	A	
		協定書等に従い、情報を適切に管理しているか	A	A	
	その他				
	【総括 I】	実施体制の履行状況に関する評価(標準 19 項目・本施設 17 項目)		A	
	指定管理者の自己評価	前回の報告と変わりはないので、優良を目指して更なる改善と努力が必要と思われる。			
	施設所管課の評価	本部による統一した基準によりマニュアルも整備や個人情報の管理が実施されている。人員体制、利用料金、記録管理、個人情報保護などの実施体制について、確実に整備され、災害対応、感染症予防、食中毒予防に関するマニュアルも整備されている。また、利用者に関する紙媒体の個人情報の管理も徹底されている。			

評価項目		評価基準	自己評価	所管課評価
II サービスの内容や水準に関する評価	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	A
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	A	A
	利用案内	ホームページは計画どおりに運用されているか	—	—
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	A
	利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	B	B
		利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか	A	A
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	A
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	A	A
		各事業の参加者数は、計画どおりであるか	A	A
		参加促進への取組を積極的に実施しているか	A	A
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	A	S
	苦情等の対応	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	A	A
	利用者への調査	利用者満足度調査を実施し、その結果は妥当であるか	A	A
		利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか	A	A
	維持管理	施設、設備の保守管理(点検・修繕)、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか	A	A
		備品台帳により記録が適切に保管されているか	B	B
		市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	B	B
		必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A
	その他			
	【総括 II】	サービス等の内容や水準に関する評価(標準 19 項目・本施設 18 項目)	A	

指定管理者総合評価シート

様式 4

Ⅱ 評価	指定管理者の 自己評価	前回の報告と変わりはないので、優良を目指して更なる改善と努力が必要と思われる。
	施設所管課の評価	定員30名に対して、実際の利用者数が少なく、余裕がある状況が続いている。 施設内の照明はLED化され、環境への配慮を図っている。不要な備品については、指定管理者と市の備品が混在しており、所管の把握から整理が必要となっている。

評価項目		評価基準	自己 評価	所管課 評価
Ⅲ 収 支 等 に 関 する 評 価	経理事務	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか 専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか 料金徴収、減免、還付の手続は適切に処理していたか	A	A
	予算執行	収支計画書に則し、適正に予算を執行しているか 収支計画と事業計画の整合はとれていたか	A	A
	経費節減	経費削減に向けた取組を積極的に実施し、その効果が上がったか	A	S
	その他	施設所管課等において評価する点等を任意で記載		
	【総括 Ⅲ】	収支等に関する評価(標準 7 項目・本施設 6 項目)	A	
	指定管理者の 自己評価	経理事務に関して、本社が管理を行っている 利用料金については口座引き落としのみ、現金の取り扱いは行っていない		
	施設所管課の評価	経理事務は本部による管理のため、施設での現金の取り扱いは行われていない。照明のLED化により、電気使用料が削減されている。		

評価項目		評価基準/目標は達成されたか	数値目標	自己 評価	所管課 評価
Ⅳ 目 標 管 理 に 関 する 評 価	目標①	行事食の実施	毎月実施	A	A
	目標②	レクリエーションおよびイベントの開催	毎月実施	A	A
	目標③				
	【総括 Ⅳ】	目標管理に関する評価(標準 2 項目・本施設 2 項目)	A		
	指定管理者の 自己評価	本部主体のイベントやこすもす苑主体のイベントなど数多くのイベントを行えた。			
	施設所管課の評価	デイサービス利用者の施設利用に対する楽しみや生きがい創出のために、行事食やレクリエーションが計画的に実施されている。目標を達成できている。			

V	【総合評価】	I～Ⅳの総括による総合評価	A
---	--------	---------------	---

Ⅵ 特 記 事 項	特に評価される 点	照明のLED化により、電気使用量の削減につながっている。感染症対策を徹底することで、利用者が安心してデイサービスを利用できるよう真摯に取り組んでいる。利用者の個人情報の管理も徹底されている。
	改善が望まれる 点	施設内や車庫に存在する使用していない古い備品の管理が必要となっており、指定管理者の備品と市の備品が混在している状態である。消防の立入検査(R6.2.21)での指摘事項への対応は継続して実施が必要。(指定管理者にて危険物取扱者の資格取得予定だが、未取得のまま)